

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		学童クラブそよ風2				公表日	2025 年 2 月 13 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	隙を見て一人で出て行ってしまいう子や、くずれると走って行ってしまいう子には担当をつけたり、指導員の見守る配置を考慮しています。	死角になる所を考えなくてはならないと思います。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0	基準の人数は確保しています。男性の指導員が増えた事で、活動の幅も広がりました。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0	バリアフリーを考慮していますが、スタッフの支援でカバーしている所もあります。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	活動の中に「掃除の時間」を取り入れています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0		スペースの少ない中でいろいろな工夫をされているが、出来たら自閉症のこどもがゆったり出来る空間があれば、なお良い。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11	0	職員間での目標設定、反省、振り返りは絶えずしています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	2		外部評価について検討を行っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	定期的に研修に参加して、勉強会を行っています。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	保護者と面談して職員会議で話し合っって支援内容を設定しています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1	職員会議で情報を出し合い共有して作成しています。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	1		季節のイベントなど変化は取り入れています。今後さらに工夫していきます。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	状況や取り組み課題により、個別・小集団活動の計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	支援内容や役割分担について記入するミーティングノートがあり、支援前に職員全員が確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	良かった点や気になった点など各自ミーティングノートに記録して共有し振り返りをしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	0		支援を組み合わせで行っていますが、地域交流の機会の提供が課題です。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	さらに、自己選択できる活動内容を増やして充実させていきます。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0	送迎時などに情報共有や連絡調整を行い、連携しながら支援を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11	0	面談をして全員の引き継ぎを行い、連携しながら支援を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	11	0	見学や面談等必要があれば行い、保護者様同意の下、必要に応じて記録情報を提供しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	2		児童発達支援センター・おひさま園・なのはな園との関係をさらに強固なものとしていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	6		活動交流は行えていません。今後の課題としていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	2	管理者が自立支援協議会子ども部会の会員です。研修などの職員も参加してもらっています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	ご家族の方と日頃の状況を伝え合い、共通理解を持てるよう努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	1		面談や職員会議などで支援について話し合いをしていますが、プログラム化は課題であります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	面談や送迎時に保護者の悩みや不安に耳を傾けて支援しています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	11	0	今年度12月から親子食堂を開所して、親子兄弟が来所してくれるようになりました。保護者会も2月26日に開催いたします。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0	会報やホームページ等で発信しています。今後、発信数を増やすなど、工夫していきます。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	個人情報の取り扱いを常に注意喚起していきます。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	6		地域住民を招待する等の行事がありません。今後の課題としていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	1		確認している事を、情報共有していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	現在、対象児童はいませんが、対応については職員会議などで話し合っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	共有しています。さらに様々な事例について話し合いたいと思います。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	定期的に研修を行い、対応しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0	面談時、身体拘束の必要性をご家族に確認し、計画書にも記載しています。		